

2025年秋季増刊（ 2025.10.25 頃発売予定 発行 28,000部 約160ページ B5判 ）

チームケア時代を拓く看護マネジメント力UPマガジン

ナーシングビジネス増刊

倫理的な看護が“当たりまえ”になる！

臨床倫理の実践マニュアル(仮)

—「迷い」に寄り添い、「もやもや」を力に変える

編著：竹之内 沙弥香 京都大学大学院医学研究科・医学部 看護倫理学 人間健康科学系専攻 准教授

目次

第1章 臨床倫理の基礎をまなぶ

臨床倫理とは何か

—「患者にとっての最善」を考える力

生命倫理の4原則

—判断の助けになる枠組み

いま、なぜ臨床倫理なのか

—看護現場の変化と求められる対応

第2章 ケースで学ぶ看護現場の倫理的ジレンマ対応策

ケース① 認知症高齢者の身体的拘束をめぐる葛藤

ケース② 意思決定支援と判断能力のゆらぎ

ケース③ ACP(アドバンス・ケア・プランニング)をめぐる実践的課題

ケース④ 急性期・ICUでの生命維持治療の限界

ケース⑤ 在宅看護現場での高齢者のアドボケート

ケース⑥ こどものケアにおける親と子のはざまで

キーワード⑦ 精神科看護における倫理的まなざし

キーワード⑧ スタッフ教育と現場の倫理的看護実践能力の底上げ

キーワード⑨ タスク・シフト/シェア時代の責任の所在

キーワード⑩ DX時代のテクノロジー導入と人間らしさ

第3章 倫理観を醸成するための組織づくり

倫理的文化を育てる

—組織風土とリーダーシップの役割

倫理カンファレンスを活かす

—日常の実践とつなぐ工夫

宮坂道夫

新潟大学医学部保健学科 看護学専攻 教授

児玉 聡

京都大学大学院文学研究科思想文化学専攻倫理学専修教授

鶴若麻理

聖路加国際大学大学院 生命倫理学・看護倫理学分野教授

三浦直子

医療法人 聖愛会 発寒リハビリテーション病院 看護部長

長尾式子

北里大学 看護学部 臨床看護学 教授

竹之内 沙弥香

京都大学大学院医学研究科・医学部 看護倫理学 人間健康科学系専攻 准教授

北村愛子

大阪公立大学 大学院看護学研究科 看護学専攻 教授

小野光美

大分大学医学部看護学科 実践看護学講座 老年看護学領域 准教授

古橋知子

福島県立医科大学 看護学部 生命科学部門 准教授

船山健二

新潟県立看護大学 精神看護学 講師

内藤知佐子

愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教

高井亜希

藤田医科大学病院 看護部長

井上悠輔

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 医療倫理学分野 教授

勝原裕美子

オフィス KATSUHARA 代表

江口恵子

社会医療法人博愛会 顧問

広告締切

申込締切日：2025.8.29

版下出版社必着：4C

2025.8.29

1C 2025.9.11

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	300,000	205 × 172 【断ち切り】
表2	カラー	1頁	280,000	257 × 182 【断ち切り】
表3	カラー	1頁	250,000	257 × 182 【断ち切り】
後付	カラー	1頁	180,000	257 × 182 【断ち切り】
後付	1色	1頁	120,000	257 × 182 【断ち切り】
後付	1色	1/2頁	60,000	105 × 150

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データをお願いします。広告原稿は完全データをお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド

TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇ この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

2025年秋季増刊（2025.10.25 頃発売予定 発行 28,000部 約160ページ B5判）

チームケア時代を拓く看護マネジメント力UPマガジン

ナーシングビジネス増刊

倫理的な看護が“当たりまえ”になる！
臨床倫理の実践マニュアル(仮)
—「迷い」に寄り添い、「もやもや」を力に変える

編著：竹之内 沙弥香 京都大学大学院医学研究科・医学部 看護倫理学 人間健康科学系専攻 准教授

対話と心理的安全性
—考えを表明できる関係性づくり
多職種連携で育てる倫理の視点

高橋梢子

島根県立大学看護栄養学部看護学科(出雲キャンパス)
准教授

鶴屋邦江

医療法人実風会 新生病院 看護部長
認知症疾患医療センター 副センター長
老人看護専門看護師

「倫理的な看護」を評価する
—教育・研修・振り返りの工夫

ウィリアムソン彰子

コラム

コラム①尊厳死、安楽死をどう考えるか

服部高宏

追手門学院大学 法学部 法律学科 教授

コラム②日本におけるスピリチュアルケア

田村恵子

大阪歯科大学 歯学部 歯学科 特任教授

コラム③遺伝子治療をめぐる倫理的な問題

小笹由香

東京科学大学大学院保健衛生学研究科 准教授

読者ターゲット

病院の看護管理者(主任、師長、看護副部長、看護部長)

本書の概要

医療や看護を取り巻く社会状況が大きく変化する中で、ケアを受ける人々の「生活や価値観を大切にする姿勢」や「その人らしさを尊重する倫理的まなざし」は、すべての看護実践の土台であり続けています。2024年度の診療報酬改定では身体的拘束の最小化が明示され、タスク・シフト/シェアや医療DXの進展に伴い、看護職の役割や責任も再構成されつつあります。こうした変化の中、現場で働く看護師長・主任層には、より繊細かつ実践的な判断や倫理調整が求められています。そうした中で、本増刊では、看護管理者の方々が日々直面する、「ケア」と「マネジメント」の狭間にある葛藤やジレンマ、そしてスタッフナースの「もやもや」に光を当て、臨床倫理の視点からその迷いに寄り添います。単なる正解探しではなく、「悩み」や「問い」こそが倫理実践の入り口であるという立場から、臨床現場のリアルなケースや、現場で活用できる実践ツール、そして対話を通じて育む組織文化のあり方までを多角的に紹介します。そこから倫理的感受性や実践力を育む道筋を、読者とともに探っていきます。倫理を「語る力」「問い直す力」として現場の中に根付かせ、倫理的な看護が“当たりまえ”になるための実践的なヒントが詰まった、勇気を持てる一冊にすることを目指します。

広告締切

申込締切日：2025.8.29

版下出版社必着：4C

2025.8.29

1C

2025.9.11

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	300,000	205×172 【断ち切り】
表2	カラー	1頁	280,000	257×182 【断ち切り】
表3	カラー	1頁	250,000	257×182 【断ち切り】
後付	カラー	1頁	180,000	257×182 【断ち切り】
後付	1色	1頁	120,000	257×182 【断ち切り】
後付	1色	1/2頁	60,000	105×150

取扱い広告代理店

- 広告原稿は完全データをお願いします。広告原稿は完全データをお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。